

1. 件名：検査制度見直しに関する北陸電力株式会社との試運用に関する面談
2. 日時：令和2年3月27日（金） 13：50～14：45
3. 場所：北陸電力株式会社 志賀原子力発電所 事務本館 302会議室
4. 出席者  
原子力規制庁  
志賀原子力規制事務所 野中所長、城内原子力運転検査官、宮田原子力運転検査官  
北陸電力株式会社  
志賀原子力発電所 志賀原子力発電所長 他22名
5. 要旨
  - (1) 10月1日から開始している北陸電力株式会社（以下「北陸電力」という。）志賀原子力発電所での新検査制度の試運用について、原子力規制庁から、配布資料（1）に基づき、日常検査に係るこの四半期の原子力規制検査報告書案の記載内容を説明したうえで、原子力規制庁と北陸電力とで、意見交換を以下のとおり行った。
  - (2) 北陸電力から、所内のイベントや配員調整の観点から、チーム検査のスケジュールについて、なるべく早い内に教示して欲しいとの要望があった。
  - (3) 北陸電力から、来年度の原子力規制検査はどのように進められるのかとの質問があり、従来の保安検査のような初回会議は行わず、四半期ごとの締めくくり会議を次の四半期の早い時期に開催することになる旨、説明した。
  - (4) 来年度から本運用される新検査制度を円滑に施行するために、今後も効率的かつ合理的なコミュニケーション、フリーアクセス等について意見交換をすることで認識を共有した。
6. 配布資料
  - (1) 北陸電力株式会社志賀原子力発電所 令和元年度（第4四半期） 原子力規制検査報告書（案）